

ニュージーランド生まれのミニチュアりんご 「Rockit™ apple (ロキット™アップル)」が 2018年6月 日本初上陸！

Rockit Global Limited (本社：ニュージーランド、CEO：オースティン・モーティマー) は、ニュージーランドで生まれ、現在世界27カ国で販売されている世界初(※)のミニチュアりんご「Rockit™apple (ロキット™アップル)」の日本における販売を、2018年6月より開始いたします。



● ロキット™アップルとは

<皮ごとまるっと食べられる、栄養価の高いスナックりんご>

ロキット™アップル(学名：PremA96)は、スナック菓子やジャンクフードの代わりになる健康的なおやつとして開発された、世界初(※)のミニチュアりんごです。通常のりんごの約半分の大ささでありながら、一般的なりんごよりもカリウム65%、ビタミンC21%、食物繊維は10%も多く含まれています。

「1日1個のりんごは医者をお遠ざける(An apple a day keeps the doctor away)」という諺が昔からある通り、抗酸化物質やポリフェノールを多く含むりんごが健康に良いことはよく知られていますが、研究結果においても、抗酸化物質やポリフェノールは癌や循環器疾患、ぜんそくや糖尿病にかかるリスクを減少させる可能性があることが示されています(※)。またロキット™アップルは皮ごと食べられるため、皮と果実の間に多く含まれている「りんごポリフェノール」等の栄養分を余すことなく摂取することができます。

<ポータブルなチューブ入り>

ロキット™アップルはチューブ型のペット容器に入っているため、持ち運びがしやすく、子どものおやつや軽食、朝食として世界中で食べられている他、スポーツや登山、ピクニックやキャンプなどのシーンでも愛用されています。

<1年中 フレッシュなロキット™アップルが食べられる！>

現在ロキット™アップルはニュージーランドの他、北半球と南半球の計8カ国(オーストラリア、アメリカ、イギリス、フランス、イタリア、ドイツ、スペイン、ベルギー)で栽培されているため、1年中フレッシュなロキット™アップルを食べることができます。



※Rockit™appleはUNECE(国際連合欧州経済委員会)により、世界で初めての公式なミニチュアりんごとして認定されています

※参照：「りんごポリフェノールの抗ガン作用」/弘前大学医学・アサヒビール(株)共同研究、「ダイアベトロジー」/欧州糖尿病学会(EASD)医学誌

● ロキット™アップルの商品情報

<商品概要>

- 商品名： ロキット™アップル
- 価格： 650円 （※希望小売価格）
- 内容量： 3個入り
- 発売開始日： 2018年6月
- 販売場所： Odakyu OX、イオン、いかりスーパー、紀ノ国屋、九州屋、東急、ナチュラルローソン、阪急オアシス、ヤオコーなどを予定

<栄養成分>

栄養素	含有量 ※	栄養素	含有量 ※
カロリー	60.7kcal	ナトリウム	1mg
タンパク質	0.4g	ビタミンC	6mg
脂質合計	0.2g	カリウム	165mg
炭水化物	13g	ポリフェノール合計	127mg
食物繊維合計	2.3g		

※100gあたりの含有量



● Rokit Global Limited について



Rokit Global Limited (RGL) は、ロキット™アップルのブランドで知られる「PremA96」のミニチュアリンゴ種の栽培・販売の占有権を有する、ニュージーランドの会社です。ハブロック・ノース・フルーツ社 (HNFC) の所有権交代後、2017年に創立されました。

RGLは現在、ニュージーランド国内で約180ヘクタールの土地（※約180万m²、東京ドーム38個分の敷地）に35万本の植樹をしており、世界各地でも115万本の植樹を行いました。2017年には約400万個のロキット™アップル（5本入りのチューブ換算）を販売した実績をもち、2018年は670万個以上の販売量を見込んでいます。2026年までに、ニュージーランド国内で120万本、世界各地で180万本の追加植林を行う予定です。

WEBサイト（日本語）：<http://jp.rockitapple.com/>

Facebookページ（日本語）：<https://www.facebook.com/rockitapplejapan/>

● ロキット™アップル 誕生ストーリー

ロキット™アップルは、ニュージーランドの北島、ホーク湾に面する東岸のホークス・ベイ地方 (Hawke's Bay Region) で生まれました。ニュージーランドの中でも特に温暖で、雨や強風の少ないホークス・ベイ地方は、ワインの名産地としても知られています。

1991年、小粒なりんごの開発に着手したRGLは、“ガーラ/スプレnder”と“ロイヤル・ガーラ”というりんごの品種を自然交配で掛け合わせ、15~20年をかけて「プレムA96 (ロキット™アップル)」というミニチュアりんごを生産しました。



ロキット™アップルは、現在アメリカ、ヨーロッパ、中東、中国、アジア・オセアニア地域の世界27カ国で販売されており、1日3食の食事もしっかりと取らず、スナック菓子やジャンクフードを食べる現代の人に対し、手軽で健康、且つフレッシュなおやつという選択肢を与えています。